

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立西淀中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 クラウド活用でアイデアを可視化 生徒主体の校外学習へ

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

校外学習の各活動で情報共有を速やかに

Point

生徒のアイデアを可視化！ 主体的な活動を促進

班長会議は Google フォーム™ で

「こんなときどうする?」という議題に対して、各班長の意見をフォームで集約。各班長は同意する意見を選び、フォントを大きくして表現。多数意見が視覚的にわかりやすくなり、協議進行のヒントに。

班長	意見	班長が常に全員の確認して行動する
1組1班	家が近い人と一緒に来てもらう	班長が常に全員の確認して行動する
1組2班	誰かと来てもらう	声かけ
1組3班	前日の呼びかけ、誰かと一緒にいってもらう	常に班の人数の確認をする
1組4班	前日にしっかりと集合の五分前あたりには着くようにと伝える	全員ではできないように行動し、歩くペースもできるだけ速い子に合わせる
1組5班	余裕を持った集合時間にする	ばらばらで見回るときも誰か二人以上でまわってもらう
1組6班	早めに集合する	定期的に班員の人数を確認する
2組1班	遅速に行く	班長が一番速い子についていく
2組2班	遅れそうな人はだれかと一緒にきてもらう	班長が常に班員を確認しながら行動する

- ① フォームやスライドを使うことで生徒一人一人のアイデアが可視化され、リアルタイムに共有することができる。
- ② 相互参照や共同編集を通して生徒同士の対話が生まれ、アイデアがブラッシュアップ。主体的な活動へとつながる。

各係からの報告は Google スライド™ で

訪問先でのマナーや事前学習でわかった見学のポイントをスライドにまとめ、Google ドライブ™ で共有。さらに、印刷したスライドを廊下などに掲示し、ポスターとしても活用。



振り返りとして動画制作

訪問先で撮影した写真はクラウドで共有し、班で共同編集しながら動画を作成。保護者に伝える活動を行う。



生徒の反応



これまでは班長会議で話し合ったことを詳細にメモしなければなりませんでした。今は、みんなの発言がデータを確認するだけでわかるので便利だと思いました。



友だちと話し合いながら共同編集をするので、一人で考えるよりもたくさんのアイデアが思い浮かんできました。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立西淀中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 小学校6年間+中学校3年間を見通した情報活用能力の育成（小中連携）

②情報活用能力の育成

小中9年間を見通した西淀中学校の到達目標

小学校の達成状況をもとに、次の3つを**中学卒業までの達成目標**としました。

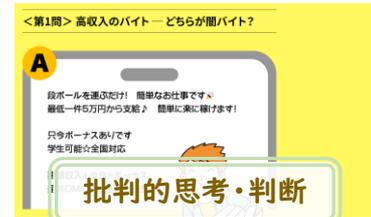
- ★1 情報リテラシーの醸成
- ★2 目的に応じた情報の精選・発信
- ★3 タイピング100文字/分



総合的読解力の育成



情報モラルの適用



批判的思考・判断

特殊詐欺加害防止 特設サイト | 東京都



タイピング速度調査



情報の取捨選択



プレゼン作成・発表

小学校

6年生

1年生

中学校

2年生

3年生

小6「メディア・リテラシー」

SNSや生成AIから得ることのできる情報の妥当性を考え、複数の情報源にあたり、批判的にメディアに接する姿勢を学ぶ。

目次

- 1 生成AIってなんだろう？（復習）
- 2 生成AIの問題点
- 3 上手に使ってみよう
～その前夜、復讐できる？～
- 4 ふりかえり

中1「スマホの伝わり方」

SNS等との付き合い方を題材として、スマホの使い方、画面による伝わり方を考える。



中2「調べ学習」

インターネット上にある様々な情報の信頼性や妥当性を見極め、根拠資料として活用する。



中3「プレゼン発表会」

各クラス、班ごとにプレゼンを作成し、各クラスの上位が学年全体の前で発表する。



情報活用能力

学校行事

【取組内容】 Google Classroom で授業の振り返りと家庭学習とをつなぐ

③B 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

Google Classroom で授業の振り返り

- ① 授業の流れや学習内容を Google Classroom に投稿することで、いつでもどこでも授業の振り返りができる。また、欠席者も学習の進捗状況を確認できる。
- ② Google フォーム™ の適用問題をもとに、生徒も指導者も学習内容の理解度を把握し自己調整や授業改善に。

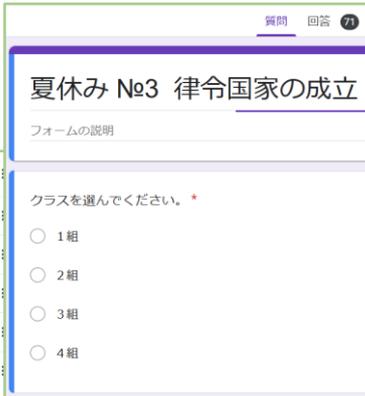
生徒の反応



Google Classroomに様々な資料があるので、家庭でも授業中と同じような環境で学べるのがよいです。フォームに回答すると、解説も見ることができるので、とても便利です。

長期休業中の課題も端末で

長期休業中の課題も、同様に取り組むことができる。



冬休みの課題		
🎯 令和元年チャレンジテスト	最終編: 2024/12/23	
🎯 令和2年チャレンジテスト	投稿日: 2024/12/19	
🎯 令和3年チャレンジ	投稿日: 2024/12/13	
🎯 令和4年チャレンジ	最終編: 2024/12/11	
🎯 令和5年チャレンジテスト	最終編: 2024/12/10	



家庭学習で理解度を把握し、授業改善へ

1 学習内容を振り返り

家庭学習として授業の振り返りを行う際は、Google Classroomを確認。本時の学習内容はいつでも何度でも自分のペースで振り返ることができる。



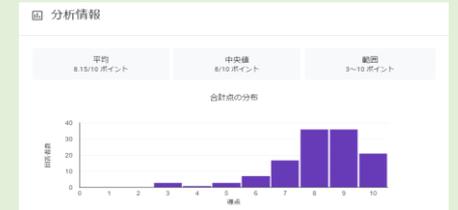
2 授業の適用問題にチャレンジ

学習内容の定着を確認するための適用問題としてフォームに回答。自動採点、繰り返し回答できるように設定しておくことで、生徒自らその授業の内容を、どの程度理解できたかを確認することができる。



3 回答を分析し、授業改善

フォームの回答を集計・分析し、生徒の理解状況を、次時の授業の導入時に提示することで、学習の目的意識を明確にする。さらに指導者も授業内容の改善を図ることができる。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立西淀中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 動静表を共同編集 ～校務の効率化を実現するクラウド活用～

④ 校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

共同編集機能で簡単作成 → 校務DX

 Google スプレッドシート™ を活用し、全教職員が1人1シートに出勤予定を入力。リンクで全教職員の一覧表が自動作成される。

 作成したスプレッドシートは全教職員が所属する Google Classroom にアップロードして、相互参照が可能に。研修の予定等スケジュール調整が容易になる。

スプレッドシートの活用で、楽々動静表作成♪

1 教職員一人一人が自分の出勤予定を入力

午前、午後の色がついているところに情報を入力する。
（プルダウンで選択できるように。）

2		名前			
日付	行事予定	AM	PM	業務内容	
12月23日 (月)	終業式	出勤	出勤		
12月24日 (火)		出勤	出勤		
12月25日 (水)		出勤	出勤		
12月26日 (木)	閉庁日	年休	年休		
12月27日 (金)	閉庁日	年休	年休		

2 全教職員の出勤情報が一覧で完成♪

	12月23日 (月)		12月24日 (火)		12月25日 (水)		12月26日 (木)		12月27日 (金)		12月28日 (土)	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
1	出勤	出勤	出勤	出張	出張	出勤	年休	年休	年休	年休		
2	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	年休	年休	年休	年休		
3	出勤	出勤	4 h 休	出張	年休	年休	年休	年休	年休	年休		
4	出勤	出勤	出勤	1 h 休	年休	年休	出張	年休	出勤	出勤		
5	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	年休	年休	年休	年休		
6	出勤	出勤	出勤	1 h 休	出勤	出勤	出勤	年休	出勤	年休		
7	出勤	出勤	出勤	年休	出勤	出勤	出勤	出勤	年休	年休		
8	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	出勤	年休	リワーク	年休	年休		

教職員の反応

 出勤情報の変更が“いつでも・どこからでも”できるので、すごく便利です。

教職員の反応

 他の先生方全員の出勤情報を端末から確認できるので、日程調整が楽になりました。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立西淀中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 職員会議の資料を共同作成

④ 校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につながる取組）



会議資料は Google Classroom に ~ペーパーレスの実現 & 共同編集で働き方改革~

R6職員会議

12月職員会議 最終編集: 12月18日

2024-教頭連絡1209.pdf PDF

12月職員会議.pdf PDF

サービス監察だより（45号）... PDF

人事評価制度今後のスケ... PDF

資料を表示

11月職員会議 最終編集: 11月18日

10月職員会議 最終編集: 10月17日

9月職員会議 最終編集: 9月6日

7月職員会議 最終編集: 7月8日



会議資料はPDFで一本化します。共同編集したいデータは、リンクをつけておくことが重要です。また、目次にリンクをつけておくことで、目的のページをすぐに表示することができます。



周知資料もデータで共有します。教職員は自分のタイミングで閲覧可能になり、「読んでおいてください」で、会議時間の短縮につながります。



重要な内容や繰り返しアクセスする必要がある内容は、あえて個別に添付します。

教職員の反応



過去のデータもすぐに閲覧できるので便利です。これまで資料の印刷にかけていた時間もなくなり、資料作成の期限にも余裕ができました。



共同編集できるから、役割分担やスケジュール調整がスムーズに行えるようになりました。会議時間も短くなり、その分教材研究ができます。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立西淀中学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 教職員も他者参照 Google Classroom の各教科のクラスに全員を招待

④ 校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

全教職員を Google Classroom へ招待

校内のICT活用を広める取組の一環として、教職員も他者参照をする仕組みをつかった。

すでに、それぞれの教科でクラスを作成、運用されていたので、教職員研修の際に招待リンクを共有するよう呼びかけた。

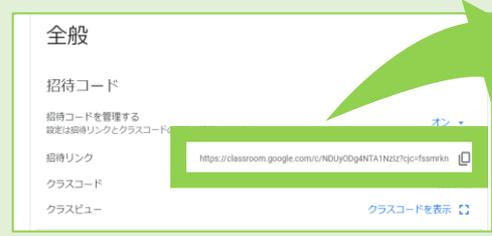
様々な教科の工夫を参考にとできるとともに、他者参照のよさを教員が実感することで授業への転用につながった。



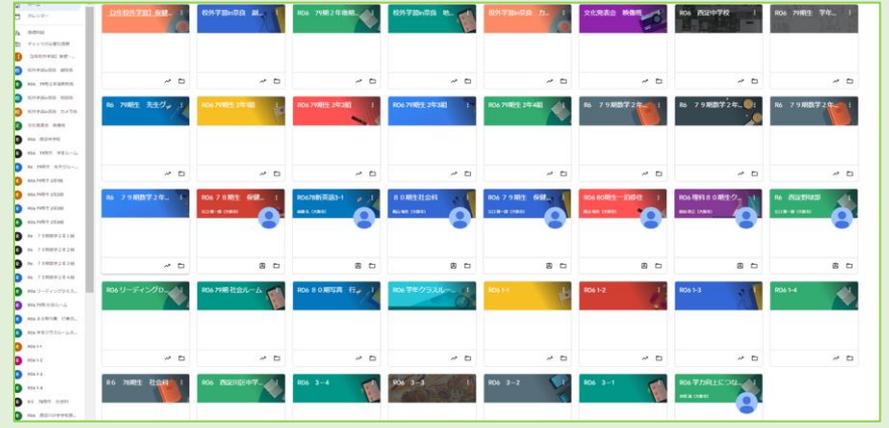
教職員も他者参照のよさを実感

1 Google チャット™ でクラスに招待

クラスへの招待リンクを、教職員全員が参加しているチャットへ投稿



2 あらゆる教科のクラスが参照可能に



教職員の反応



〇〇先生のクラスを覗いてみると、子どもたちの学びの過程がよくわかるようになっていました。授業準備の参考にしようと思います。



それぞれの教科が出している課題の量や期限がわかるので大変便利です。子どもに負担がかかりすぎないように、教職員同士のコミュニケーションが活性化しました。